

第三期拡張工事

着工 昭和41年10月
完成 昭和42年2月



第三配水場 容量 150^m

禾生簡易水道を上水道に編入

計画給水人口 19,000人 現在人口 14,200人

給水量 1人1日 340ℓ

1日最大給水量 6,500^m

上水道給水区域に近接する禾生簡易水道は、昭和13年3月旧禾生村において菅野川の伏流水を原水として創設、給水開始されて以来水道組合代表者が維持管理に当たってきたが、給水人口の増加と消費水量の増加、塩素滅菌等の維持管理に困難をきたし、市営に移管したいとの要望にこたえ、上水道の管末区域であるので配水管の接合をして、上水道に編入し水源は第二水源と改め昭和42年2月給水区域の拡張認可を得て給水開始した。

1. 設備のあらまし

集水井	長 1.8m × 巾 1.8m × 深 4.5m	容量 14.5 ^m	1池
配水池	長 9.0m × 巾 6.7m × 深 2.5m	容量 150 ^m	1池
集水管	径 300mm	ヒューム管 70m	
導水管	径 150mm	ヒューム管 893m	
	径 100mm	鑄鉄管 893m	
配水管	径 150mm	石綿セメント管 1,780m	
	径 75mm	石綿セメント管 1,820m	

2. 工事費の内訳

		収 入	支 出	
昭12年創設	寄附金	22,021円	30,736円	工事費
	補助金	2,000円		
	一般財源	6,715円		
	小計	30,736円	30,736円	小計
昭29年拡張	積立金	2,540,000円	2,540,000円	工事費
	小計	2,540,000円		
合計		2,570,736円	2,570,736円	合計

旧禾生簡易水道集水管布設工事 (昭和12年)

